

CURRICULUM

ファッションデザイナー

基礎技術習得のための実習や、クリエイティブな才能の育成を 目指した学校行事などで即戦力となる力をつける



卒業後に目指せる職業

- ▶ ファッションデザイナー
 ▶ パタンナー
- ▶ 商品企画 ▶ 縫製スタッフ ▶ 販売スタッフ
- ▶ スタイリスト
 ▶ バイヤー など

卒業後の進路で最も多いのが、国内外アパレル企業や、ブランド企業への就職。それぞ れの職種の中でキャリアを積み、ブランドディレクターなどを目指します。

知っておきたい ファッション デザイナーの仕事

- 洋服のデザインは芸術でもあり、自分が持つセンスや個性が 武器になる仕事です。
- ファッション業界もグローバル化が進み、世界的な販売網や 生産拠点の広がりも目覚ましく、従来のブランドビジネスも大 きな転換期を迎えているといわれています。ビジネスとクリエ イティブを両立できる人材が求められています。



● ファッションが細分化する中で、いわゆるリアルクローズの他にも、子ども服、オートクチュール、舞台衣 装、ブライダルなど活躍できる場が数多くあります。

多様なインターンシップで将来の可能性を広げる



大手アパレルでの販売スタッフ 経験や、有名ブランドのショー のバックヤード、生地生産工場 と連携した作品製作、ドラマや 舞台とコラボした作品製作な ど、学校と業界のつながりからさ まざまな形のインターンシップが 実施されています。

学内のファッションショーも企業との交流の場に



成果発表の場となる学内の ファッションショー。ファッション 業界の企業や関係者も数多く 招かれ、審査に参加し、プロの 視点で評価するなど、学生と社 会との接点になっています。

専門学校の学びの ポイントは?

上田安子服飾専門学校 トップクリエイター学科長



今、ファッションの世界は、お金をかけてショーをしなくても1点ものの服をSNSで発表したり、イ ンターネットを通じて商品を自由に輸出入するなど、アイデアがあればどんな人でも活躍できる 時代です。専門学校では就職などの指導はしっかりと行いますが、すべてにおいて教えすぎず、 学生それぞれの個性を伸ばし、自分で考えて答えを導き出していけるような力を養うことが最も 大切なことだと考えています。なにより、ファッションには夢があります。新しい時代のファッション ビジネス、デザインの可能性を自由に見つけ、仕事にして生きていける人材を育てていきたいと 考えています。

ファッションデザイナーを目指す学科のカリキュラム例 上田安子服飾専門学校のケース

製作技術の習得だけでなく、個性に応じた「創造力」・「表現力」を育み、自身の世界観を表現できるクリエイターを育成。 コスチューム製作、コレクションブランドなど、あらゆる方面で活躍できるクリエイション力を培います。

	月	火	水	木	金	<u>±</u>
1時限 9:30~11:00	•	クリエイション デザイン論 l	•			
2時限 11:10~12:40	色彩構成	クリエイション テクニック& デザインI	クリエイション デザイン論 l	クリエイション テクニック& デザインI	アートラボ	•
3時限 13:30~15:00	映像実習	パターン	クリエイション ドローイング			
4 時限 15:10~16:40	染色	メーキング	•	•		•

トップクリエイター学科(3年制)
1年次
 ファッションの基礎を学ぶ

入学2カ月からオリジナル作品づくり



クリエイションデザイン論 デザインとアートの基礎から多角的でクリ エイティブなデザインの表現法を習得し

	月	火	水	木	金	<u>±</u>
1時限 9:30~11:00	クリエイション テクニック& デザイン!!!	ドレーピングⅡ・	縫製工学	パターン メーキングⅢ	クリエイション テクニック&・ デザイン	•
2 時限 11:10~12:40			映像実習Ⅲ			•
3時限 13:30~15:00	英会話	クリエイション デザイン論 Ⅲ—A	コンピュータ 演習	クリエイション デザイン論 Ⅲ—B	•	•
4時限 15:10~16:40	•	•	•	•	•	•

日曜日・祝祭日と月~土のいずれか1日が休日の週5日制です。

●の時間帯は、製作・実習の活動時間として自主的に活用していく

3年次

3年次は独創性を育てる授業中心に ファッションビジネス実践の授業もある



クリエイションテクニック& デザイン

ハイプレタポルテから既製服まで、デザイ ン・パターン・カッティング・縫製の知識と 技術を学びます。

海外研修や産学連携のインターンシップなど、ファッションビジネスに直結した学び

「パリコレで自分の作品を世界に売り出す研修も」

海外視察・研修には、アトリエ見学、現地スクール短期留学などさまざまな形があります。 上田安子服飾専門学校のトップクリエイター学科では、パリコレクションの中でも最大級 の展示会「トラノイ」に、「UCF」というブランド名で参加するという研修を実施しています。

現役デザイナーの先生の指導のもと、学生は自分で作った服を展示し、世界から集まる バイヤーと商談します。受注が入った場合、生産、納品まで手がけ、プロのデザイナーのビ ジネスそのものを体験できます。

